

# What's up,

# OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.46》2016年12月発行

【ご挨拶】大分県企画振興部 国際政策課 課長 堀 俊郎  
[hori-syunro@pref.oita.lg.jp](mailto:hori-syunro@pref.oita.lg.jp)

今週、JICAの研修で来県したタンザニア地方政府の長など20名が副知事を表敬訪問し、4月の地震の被災に対して、研修員OBが母国で集めた義援金の贈呈がありました。また11月には、モンゴルのバヤンホンゴル県から、県総合生協の寄付等でできた学校の生徒15名等の来県や、ベトナムのトゥエンクアン省やクアンニン省代表団の来県など、世界各地より来訪いただきました。



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>



## 大分県の海外関連施策について



農林水産部  
畜産振興課  
課長

近藤 信彦  
(Nobuhiko KONDO)

【連絡先(Mail)】  
[kondo-nobuhiko@pref.oita.lg.jp](mailto:kondo-nobuhiko@pref.oita.lg.jp)

県内唯一の食肉処理施設である(株)大分県畜産公社の新しい食肉処理施設が本年7月に竣工し、8月から本稼働を開始しました。

新施設では、対米等の輸出に対応するため、牛と豚の処理を完全分離し、HACCP方式による高い衛生管理水準を導入するとともに、県民に開かれた施設を目指し食育のための見学通路を設置しています。

牛肉輸出では、東南アジアのタイ、マカオ、ベトナム、ミャンマーへの輸出認定取得に加え、平成30年度中の対米輸出を目指しており、将来はカナダ、EU、香港、シンガポール等も視野に輸出拡大の予定です。

本年度は、アメリカやカナダでの市場調査やプロモーションに参加し、『おおいた豊後牛』の美味しさをPRしてまいりました。今後とも、新食肉処理施設を流通拠点に安全・安心な県産食肉を国内外に提供して参ります。



## 注目記事① 地方版クールジャパン推進会議を開催

11月13日に、「地方版クールジャパン推進会議」が、大分県で開催されました。

会議には、鶴保クールジャパン戦略担当大臣が出席し、海外展開に取り組む県内の様々な分野のリーダーの方々のお話を聞くとともに、地域の優れたシーズと海外のニーズを結びつけることの重要性や、地域の様々な分野の関係者が連携してクールジャパンを推進していく必要性などについて議論が行われました。

また、鶴保大臣は、会議の前に鉄輪温泉街を視察するとともに、立命館アジア太平洋大学で、様々な国からの留学生との意見交換を行いました。  
【国際政策課】



## 注目記事② 留学生の起業と就職支援について

### 「おおいた留学生ビジネスセンター」がオープン

大分県内の留学生の起業と就職を支援する施設「おおいた留学生ビジネスセンター」が別府市のAPU PLAZA OITA2階に新しくオープンしました。

11月5日にはオープニング記念のセレモニーとキックオフイベント（記念講演会、パネルディスカッション、交流会）を開催しました。

セレモニーには広瀬知事を始め、別府市副市長、日本ビジネスインキュベーション協会会長、県内大学学長など数多くのご来賓、関係者にお集まり頂き、留学生によるセンターの愛称（「SPARKLE」）の発表や入居者の決意表明、テープカット式などを行いました。



オープン記念パネルディスカッション

記念講演会では大分市出身の(株)ORSO坂本社長に「大分×ITが可能にするドローンの無限の可能性 留学生版」をテーマにご講演いただき、続くパネルディスカッションではベンチャー系企業社長、取締役や創業支援施設代表、APU留学生などをパネラーに迎えました。約120名の来場者を得て会場内の留学生等からも積極的な発言がある等盛り上がりを見せました。

### 「おおいた留学生ビジネスセンター」の留学生起業支援、就職支援について



留学生ミーティングの様子



先輩起業家との交流会



海が見える交流スペース

起業支援としては、センター内に「起業支援室」として個室2室、ブース席10席を開設。第一次募集では、留学生の人材育成や起業の支援を事業計画に持つ(株)Huber.や(株)エンルート、大分でメディカルツーリズムの会社の起業を準備中の大分大学中国人留学生達などの入居が決まりました。

また、留学生の在留資格の変更手続きや会社設立にあたっての各種相談について、行政書士やインキュベーションマネージャー等専門家の無料相談会を定期的実施します。

就職支援については、定期的な就職相談会に加えて、企業と留学生の交流会や企業見学会などを行い、まずは県内企業と留学生がお互いのことを知る機会を増やすことから始めて、インターンシップや採用の実現へと繋がります。

法務省発表ではH27年に県内企業等へ就職した留学生数は95人となっていますが、おおいた留学生ビジネスセンターでは、より多くの留学生が卒業後も県内に留まり、大分県の発展のためにグローバルに活躍して頂けるように取り組んでいきます。

【国際政策課】

## 注目記事③ 大分県食品輸出商談会inバンクーバー

11月15日に在バンクーバー日本国総領事公邸で、県内企業4社が参加した「大分県食品輸出商談会inバンクーバー」を開催しました。また、前日には商談会に向け、バンクーバーの小売店舗等のマーケット調査を行いました。商談会では、おおいた豊後牛や養殖ブリ、乾しいたけ、柑橘類に加え、8月に輸出が解禁されたばかりの梨の商談も行いました。

初めてのカナダでの商談会でしたが、県産品は来場バイヤーからの関心も高く、本商談会を契機として、カナダ市場への県産品参入を図っていきます。 【おおいたブランド推進課】



小鹿田焼など大分県の工芸品も紹介



ブースでの商談の様子



カナダ初輸出の梨の商談

【在バンクーバー日本国総領事館FBアドレス】 [https://www.facebook.com/JapanCons.vancouver/?hc\\_ref=PAGES\\_TIMELINE](https://www.facebook.com/JapanCons.vancouver/?hc_ref=PAGES_TIMELINE)

## 注目記事④ 県内留学生等がCMを制作しました！

立命館アジア太平洋大学に在籍する留学生等が、海外に向けて「留学生ならではの視点・感性」を活かして大分県の魅力をPRするCM映像を制作しました。3年目の今年は、アイデアコンペで選ばれた2作品を制作。それぞれ3分版と30秒版があり、英語、タイ語、ベトナム語、韓国語、繁体字、簡体字の字幕を付けます。海外向けのニーズや好みに合わせたPR素材選定や映像表現により、現地における「OITA」の認知度向上を目指します。

ぜひ、ご家族やご友人、お知り合いの皆さまにもご紹介ください。また、ご利用のSNS等でシェアしていただくなど、世界へ向けたPRにご協力をお願いします！ 【国際政策課】



大分県での4つの旅行。  
果たしてそれは4人の話なのでしょうか？  
その面白いストーリーへあなたを招待します！

3分・英語字幕版

<https://youtu.be/CwUHqE8MmL0>



卒業式の日、多国の学生が集まり、4年間の思い出を語りだす。学生の中の一人が最近みんなで行った旅行を思い出し、時間を遡りながら彼女の思い出話が展開されていく。

3分・英語字幕版

[https://youtu.be/aox3Mij\\_ms](https://youtu.be/aox3Mij_ms)



2014年～2016年制作 全作品一覧

<https://www.youtube.com/channel/UCSfYw6nGjo9jcC4C6LQaTKg/videos>

## 注目記事⑤ 香港大分フェアが開催

11月10日から12月14日まで、香港に8店舗ある別府麵館及び鮨芸館 (Sushi Geikan)にて大分フェアが開催されています。

初日には別府麵館Causeway Bay店にてオープニングセレモニーがありました。県観光・地域振興課の阿部課長から、県海外親善大使を担っていただいている、今年創立20周年を迎えた別府集団の呂恵光副主席に知事からの感謝状と記念品の贈呈がありました。レストランには多くの方々が来場し、大分の味を再現した、県産の関アジ、かぼすぶり、とり天、竹田なす田楽、豊後牛のタタキ焼やかぼすビール等に舌鼓を打っていました。

この大分フェアで提供されるメニューは、県産の材料と調味料を使用し、まさに大分で食べているような味わいがあります。香港にお住まいの皆様、香港にこれから行かれる皆様、ぜひお立ち寄りいただき、大分の食を楽しんでください。【国際政策課】



オープニングセレモニー鏡割



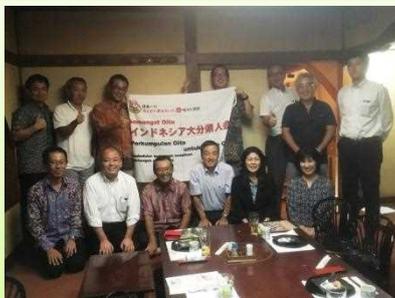
かぼすぶりやアジの刺身、寿司



豊後牛のタタキ焼

Facebook: [www.facebook.com/beppuramen](http://www.facebook.com/beppuramen) HP: [www.beppu.com.hk](http://www.beppu.com.hk)

## 海外大分県人会交流掲示板



### インドネシア大分県人会

インドネシアのジャカルタで大分県人会の実施がありました。新たな参加者1名を迎え、計13名の方が参加され大分の話で親交を深められたそうです。参加者の木元さんからは、カボスの差し入れがあり、美味しい焼酎を楽しまれたようです。

【県人会長吉渡剛様からの話を元に作成】



## おいしいライフ

県内在住外国人による大分生活よもやま話

中国天津出身の張超です。大学は別府市の立命館アジア太平洋大学に留学して、卒業後に大分銀行に入行しました。出身地の天津は中国北部の港町、人口は750万人です。名産物は皆様ご存知の甘栗です。近年は帰国卒業生の宣伝により、天津では大分県の人気が高まっています。最近では定番の別府温泉、湯布院コース以外も、杵築市の着物城下町歩きや、臼杵市の石仏、武家屋敷なども話題になっています。



私は今別府に住んでいます。夏休みの間、中国の友人が別府に遊びに来て、一番驚いたのは、地獄温泉の珍しい景色ではなく、町中にお風呂道具を持ち歩く市民の姿と月1500円で入浴し放題の公民館温泉でした。これからも大分県に来る観光客の声や、大分県で働く留学生の声など、様々な情報を皆様を提供します。どうぞよろしくお願ひします。【大分銀行 張超】  
←大分駅からの景色



**Pick Up!** 大分の「今」

# 県内の出来事（11月）

News

## 【11月1日(火)】日田祇園がユネスコ無形文化遺産へ



国連教育科学文化機関(ユネスコ)の補助機関は、「日田祇園の曳山行事」含む全国の伝統的な祭礼行事「山・鉦・屋台行事」33件に無形文化遺産への登録を勧告しました。日田祇園は、平成8年に“国重要無形民族文化財指定”を受けています。

News

## 【11月8日(火)】多言語おおいた食材パンフレットHP公開

養殖ブリ、おおいた豊後牛、乾いたけなどの食材、りゅうきゅうなどの食文化や旬情報を盛り込んだ海外向けの県産農林水産物のパンフレットが、おおいたブランド推進課のHPに公開されました。日本語、英語、繁体字、簡体字版がpdfでダウンロードできます。ぜひご覧ください。 [http://theoita.com/chisan\\_chisyo/h28\\_rurubu.html](http://theoita.com/chisan_chisyo/h28_rurubu.html)



News

## 【11月21日(月)】別府ONSENアカデミアと「湯～園地」



11月5日～26日に、健康や食、芸術などさまざまな角度から温泉を検証する「別府ONSENアカデミア」が開催されました。21、22日にはシンポジウムがあり、アイスランド特命全権大使ハンネス・ヘイソン氏やニュージーランド ロトルア市長ステーブ・

チャドウィック氏による記念講演のほか、静岡県や鹿児島県など全国の温泉地から首長によるパネルディスカッション等がありました。関連動画として21日に公開し、100万回再生で実現させると市長が“公約”した別府ラクテンチがロケ地の動画「湯～園地」は3日後に目標達成し、現在200万回を超えています。

<https://www.youtube.com/watch?v=UbMmhQYoAsM>

※国際政策課にて新聞等を元に作成



## 中国湖北省研修員が帰国しました。

中国の湖北省宜昌市から研修に来ていた謝芳さんが、約6ヶ月の研修を終え帰国しました。



JIAMで一ヶ月間の日本語の研修が終わり、県庁の担当者と一緒に大分市に着いた時、初めての海外研修生活を期待しながら、一人生活の不安とさびしさを抱きました。素敵な部屋を用意してくださり、職場へはじめて出勤したとき、皆さんの笑顔と元気な挨拶が私の不安を払っていきました。県庁での研修中、大分スタディツアーに参加し、大分県の美しさを発見し、おんせん県おおいたへの理解を深めていきました。そのほか、国際交流員と一緒に県内を取材し、大分ならではの文化に触れました。

国際政策課とツーリズムおおいたの方々に、仕事から生活までのあらゆる面で、大変お世話になり、心より感謝いたします。半年の研修があつという間に過ぎたというのが正直な感想ですが、楽しく充実した研修生活を送りました。すごく名残惜しいことがたくさんあり、まだまだここで研修したいことがいっぱいです。短い間でしたが、研修生活が私の宝になり、大切な思い出となりました。研修を受けた後、何か深いものが私の心の中で芽生えてくると思っています。

研修中で多くの方々と出会い、多くの方と友達になり、これからもその友情を大切にしたいと思います。チャンスがあれば、また個人旅行へ来たいぐらい研修生活を楽しんでいました。



二日市副知事に帰国あいさつ

# From our Reporters

県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



ミアム・スターリング  
(Miriam Starling)  
県国際交流員  
英国  
[pu101503@pref.oita.jp](mailto:pu101503@pref.oita.jp)

友達と大分市美術館のミュシャ展に行きました。アルフォンス・ミュシャのファンなので、すごく楽しみにしていました。思ったより、作品がたくさん展示されていました。結局、2時間ぐらい展示会にいました。ミュシャの作品は日本で非常に人気があるし、母国でも人気があるので、よい芸術は世界中の人々をつなげることを実感しました。ミュシャの有名な飾りの作品が多くありましたが、私が見たことがないチェコの歴史に関する作品や、スケッチもあるので、ミュシャについていろいろ勉強することができました。大分県民が提出したミュシャのスタイルの絵も壁にかけました。展示会を出ると、友達と韓国料理を食べに行き、展示会についていろいろ話しました。大分市美術館や大分県立美術館の将来の企画展も非常に楽しみにしています。



金 眞雅  
(Kim Jina)  
県国際交流員  
韓国  
[pu101502@pref.oita.lg.jp](mailto:pu101502@pref.oita.lg.jp)

大分駅前広場で「おおいた光のファンタジー2016～星空のシンフォニー～」の点灯式が開かれました。この点灯式ではスペシャルゲストに、大塚愛と駅ビルのCMソングを担当した関取花が出演し、歌を披露してくれました。この2人は4月の駅ビル1周年記念イベントに出演する予定でしたが、地震のためイベントが中止となったので、今回改めて大分に来てくれたそうです。

大塚愛は中学生の頃から大好きで曲もよく聴いていました。その中でも一番好きだった「プラネタリウム」のピアノの演奏が始まると思わず歓声をあげました。この曲に合わせて、イルミネーションが点灯され、感動は2倍に！曲に合わせて表情を変えるイルミネーションから目を離せませんでした。



シェリダン・ミキシック  
(Sheridan McKisick)  
県国際交流員  
米国  
[pu1014001@pref.oita.jp](mailto:pu1014001@pref.oita.jp)

11月25日～27日(金土日)にホルトホール前で肉祭りが行われました。野菜も好きですが、私の好みはいつも肉です。そこで、25日にこの肉祭りに行きました。

最初に食べたものはホットドッグでした。ホットドッグを食べることはもう何ヶ月かぶりなのでホットドッグを食べることを楽しみにしていました。祭りのホットドッグは真っ黒くてびっくりしました。見ると「変」だと思いましたが食べると「おいしい」と思いました。ホットドッグを食べた後で、まだ肉を食べたい気分だったのでおいしいビーフシチューも食べました。結果としておなかがいっぱいになりましたが、のどが渴いたので温かいハニーレモンを買って飲みました。飲み物もおいしかったです！来年も肉祭りが大分であればいいなと思います。



章 羽紅  
(Yuhong Zhang)  
県国際交流員  
中国  
[pu101501@pref.oita.jp](mailto:pu101501@pref.oita.jp)

11月に入り、秋らしい季節になりました。秋と言えば、紅葉です。大分は九州地方にあり、全国で温かいほうで、紅葉は京都ほど有名ではありませんが、山に行くと、意外な発見があります。

11月3日文化の日に、登山隊の皆さんと山登りをしました。九重町にある黒岩山で、ススキの中を通ったり、振り返って景色を眺めたりして、いい運動になったと同時に、九重町の山、草原を満喫することができました。

11月19-20日二日間にわたり、「B-1グランプリ」という地域の名物料理の「博覧会」が佐伯で行われました。2006年から始まったこのイベントは今や新しい観光と集客の役割を果たしています。西日本の各地域から集まった出展団体のブースの前にたくさんの人で賑わい、大分県は日田焼きそばと佐伯ごまだしうどんを出しましたが、特に日田焼きそばが大人気でした。2日間の入場者は10万人近くになり、佐伯の知名度は更に高まったと思います。



## なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～ 【九重町／玖珠町】



(九重町)  
「宝泉寺温泉」

5、6月には温泉街を流れる町田川沿いに数種の蛍が乱舞



(九重町)  
「九重“夢”バーガー」

豊かな自然で育まれた牛や豚、野菜を使用した認定バーガー



(玖珠町)  
「三日月の滝」

小松女院が身分違いの恋で身を沈めたというロマンの滝



(玖珠町)  
「酒風楼」

末廣神社内にあり、天守に見立てて改修したと言われる茶屋



## 話題提供のお願い！

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！(様式は任意です)

【記事提供先／お問い合わせ先】

国際政策課 担当:野田

【Mail】 [a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)

